変化率と極限

2023.06.12

平均変化率

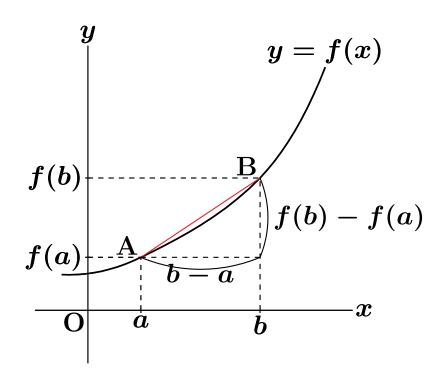
平均変化率の意味

- 関数 y = f(x), 区間 [a, b]
- ullet f(x)の $[a,\ b]$ での変化量はf(b)-f(a)

区間幅
$$b-a$$
で割る $\frac{f(b)-f(a)}{b-a}$

これを平均変化率という

● 平均変化率は直線 AB の傾き



平均変化率の計算例

$$r = \frac{f(3) - f(1)}{3 - 1} = \frac{3^2 - 1^2}{3 - 1} = \frac{9 - 1}{3 - 1} = 4$$

ullet $f(x)=x^2$ の [a,b] での平均変化率

$$r = \frac{b^2 - a^2}{b - a} = \frac{(b - a)(b + a)}{b - a} = b + a$$

課題 0612-1 次を求めよ.

- $\begin{bmatrix} 1 \end{bmatrix} f(x) = 4x^2$ の(2,4)での平均変化率
- $\left[2
 ight] f(x) = 3x\, \mathcal{O}\left(a,b
 ight)$ での平均変化率

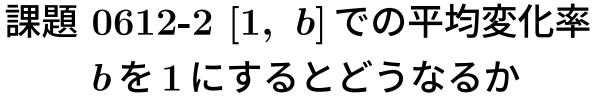
bを a に近づけたときの変化率

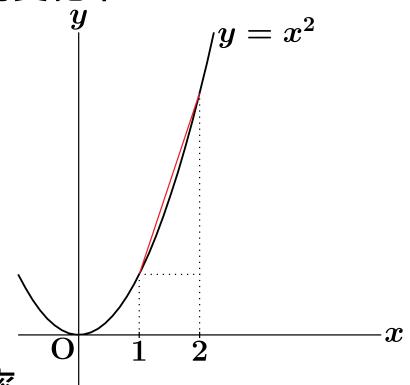
ullet 関数 $y=x^2$ の [a,b] での平均変化率

$$r=rac{b^2-a^2}{b-a}$$

$$[1,b]$$
のとき $r=rac{b^2-1}{b-1}$

ullet b=2のとき r=3





割り算(分数)の意味

$$ullet a \div b \left(rac{a}{b}
ight)$$
とは

例)
$$x=rac{6}{2}\Longleftrightarrow\ 2x=6$$
となる x のこと

例)
$$x = \frac{3}{5} \Longleftrightarrow 5x = 3$$
となる x のこと

•
$$x = \frac{a}{b} \iff bx = a$$
 となる x のこと

分母が0になると?

$$(1)$$
 $\frac{1}{0}$ は 求まらない

$$(2)$$
 $\frac{0}{0}$ は 決まらない

$$x = rac{1}{0} \iff \boxed{0} x = \boxed{1}$$

$$x = rac{0}{0} \iff \boxed{0} x = \boxed{0}$$

分母が0となる分数は考えない

1点における変化率

- ullet 区間 [a,b] の平均変化率 $r=rac{f(b)-f(a)}{b-a}$
- 1点aにおける変化率 $r=rac{f(a)-f(a)}{a-a}$ 分母が0になってしまう
- 1点における変化率はどうやって求めればいいか

微分係数

関数の極限

- ullet xがaに $限りなく近づくとする(<math>oldsymbol{x}
 ightarrow a$)aに等しくはないが,いくらでも近くなること
- f(x) が α に近づくとき, α を極限値という $\lim_{x \to a} f(x) = \alpha$ と書く

例
$$\lim_{x \to 1} (2x+3) = 5$$

課題 0612-3 次の極限値を求めよ

$$[2] \lim_{x \to 2} \frac{5x+2}{x+2}$$

$$[1] \lim_{x \to 4} (x^2 - 2x)$$

1点における変化率

- ullet 区間 [a,b] の平均変化率 $r=rac{f(b)-f(a)}{b-a}$
- 1点aにおける変化率 $r=rac{f(a)-f(a)}{a-a}$ 分母が0になってしまう
- 1点における変化率はどうやって求めればいいか

微分係数

関数の極限

- ullet xがaに限りなく近づくとする($oldsymbol{x}
 ightarrow a$)aに等しくはないが,いくらでも近くなること
- f(x) が α に近づくとき, α を極限値という $\lim_{x \to a} f(x) = \alpha$ と書く

例
$$\lim_{x \to 1} (2x+3) = 5$$

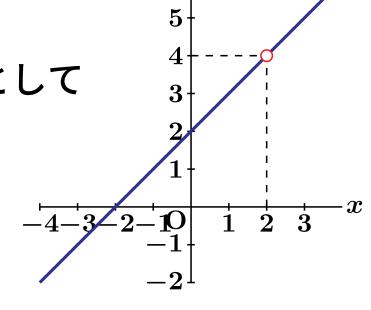
$$y=rac{x^2-4}{x-2}$$
のグラフ

$$ullet y = rac{x^2 - 4}{x - 2} = rac{(x - 2)(x + 2)}{x - 2} = rac{(x - 2)(x + 2)}{x - 2}$$

課題 0612-4 $y=rac{x^2-4}{x-2}$ のグラフとして

図は正しくない. 理由を述べよ.

正しくは ⇒



分母が 0 に近づくときの極限

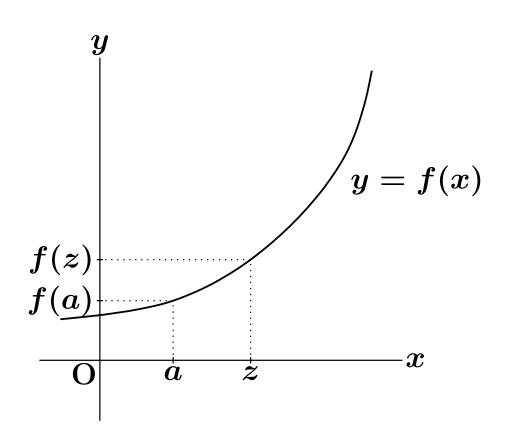
例 2)
$$\lim_{x \to 2} \frac{x^2 - 4}{x - 2}$$

- ullet x
 ightarrow 2とすると,分母も分子も0に近づく
- そのままでは極限値がわからない

•
$$x^2-4=(x-2)(x+2)$$
 と因数分解して $\lim_{x o 2}rac{(x-2)(x+2)}{x-2}=\lim_{x o 2}rac{x+2}{1}=\boxed{4}$

a における変化率

- aの近くにzをとる
- [a, z]での平均変化率はf(z) f(a)z a
- ullet z
 ightarrow aの極限値 $\lim_{z
 ightarrow a} rac{f(z)-f(a)}{z-a}$



• これをaにおける微分係数といい,f'(a)と書く

微分係数の計算例

例 $f(x) = x^2$ の1における微分係数f'(1)

$$f'(1) = \lim_{z \to 1} \frac{f(z) - f(1)}{z - 1}$$
 $= \lim_{z \to 1} \frac{z^2 - 1}{z - 1} = \lim_{z \to 1} \frac{(z + 1)(z - 1)}{z - 1}$
 $= \lim_{z \to 1} (z + 1) = 2$

課題 0612-5 次を求めよ

$$[1]$$
 $f(x)=2x^2$ のとき, $f'(1)$

$$[2]$$
 $f(x)=3x$ のとき, $f'(2)$

微分係数の図形的意味

課題 0612-6 微分係数の意味を動かせ

- ・a における微分係数の値 f'(a) を求めよ
- 微分係数 f'(a) はA における接線の傾き

微分係数の定義式の別形

$$\bullet \ f'(a) = \lim_{x \to a} \frac{f(z) - f(a)}{z - a} \tag{1}$$

•
$$z - a = h$$
 とおくと $z = a + h, h \to 0$

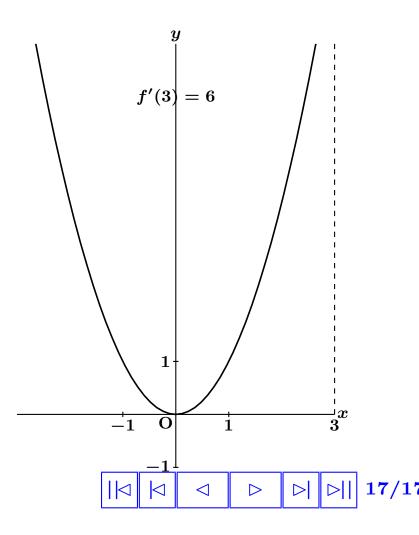
$$f'(a) = \lim_{h \to 0} \frac{f(a+h) - f(a)}{h} \tag{2}$$

(2) はよく用いられるが、(1) がおすすめ

導関数

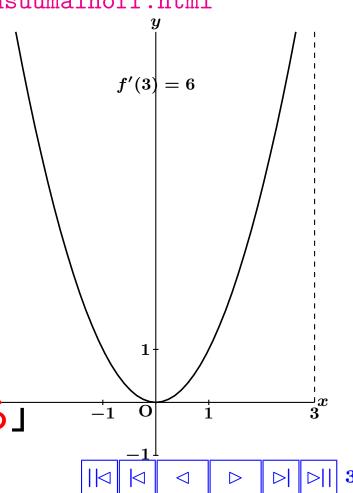
導関数

- 微分係数 f'(a)
- ullet a を動かすと、f'(a) も変わる $\Longrightarrow f'(a)$ は a の関数



導関数2

- s-takato.github.io/polytech/n107/doukansuumainoff.html
- 微分係数 f'(a)
- ullet a を動かすと、f'(a) も変わる $\Longrightarrow f'(a)$ は a の関数
- \bullet a を x と置き換えて f'(x) を f(x) の導関数という
- 導関数を求めることを「微分する」



導関数の定義式

$$ullet f'(a) = \lim_{z o a} rac{f(z)-f(a)}{z-a}$$

a を x で置き換える

$$f'(x) = \lim_{z o x} rac{f(z)-f(x)}{z-x}$$

導関数の意味 (課題)

課題 0612-7 **導関数の意味**を実行して,次の関数の導関数を 求めよ.

[1]
$$y = x^2 - x$$
 [2] $y = x^2 - 3$

課題 0612-8 前題の関数について, 定義に従って導関数を求めよ.